

施策評価シート(令和3年度実施施策)

総合計画 体系	政策№	7	政策名	町民に信頼される行政の推進	施策主管課	政策財政課
	施策№	7-1	施策名	健全な財政運営の推進	施策主管 課長名	國分 利則
関係課	総務課 政策財政課 町民税務課 出納室 議会事務局					

1. 施策の目的

対 象	A 町の財政	意 図	A 健全な財政運営が維持されている
	B 公共施設		B 整理統廃合が進められ財政負担が軽減されている

2. 成果指標

指標名		単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
A-1・B 経常収支比率（増加抑制）（現状値：H30時点）		%	90.4	91.6	92.4	92.7	92.1	91.8
				86.7				
A-2 実質公債費比率（減少）（現状値：H30時点）		%	5.6	5.4	5.3	5.3	5.2	5.2
				5.2				
A-3 将来負担比率（増加抑制）（現状値：H30時点）		%	0.0	44.7	45.7	44.2	44.5	39.2
				0				

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

歳入における普通交付税、各種交付金等の経常一般財源の増加に対し、歳出全体における経常一般財源についても増加したものの、扶助費及び補助費並びに繰出金等における経常一般財源の減少等、歳出経常一般財源の増加割合の抑制により目標値を下回ることができた。 歳入における経常一般財源の増加は、普通交付税の再算定による臨時経済対策等の一時的なものであることから、引き続き経常経費の抑制による財政硬直化の改善に取り組む。
公営企業に対する地方債の償還に要する経費等の減少等により目標値を下回った。
計画的な基金への積立てにより将来負担に対する充当可能財源を確保し、将来負担比率の増額を抑制した。

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

・第3次総合計画実施計画、公共施設等長寿命化計画、各種事業計画等の事業費及び将来負担を考慮し、長期財政計画（令和3年度ローリング）を策定した。 ・行政評価結果に基づき、「成果の方向性」と「コスト投入の方向性」を考慮した成果重視の予算編成を行った。 ・公共施設等長寿命化計画に基づき、町有財産の適正管理を推進するとともに、その内容を踏まえた公共施設等総合管理計画の改訂に取り組んだ。 ・町税収納率向上のため、口座振替の推進、期限内納付の推進、納付指導、督促状・催告書の発布及び滞納処分を実施した。
--

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

健全な財政運営を図るため、自主財源の確保に努め、期限内納付の推進、滞納処分の実施及び納付相談等を行い、町税の収納率向上に努め、歳出面でも公共施設等長寿命化計画に基づいた、町有財産の適正管理を推進する。 また、財政運営として、行政評価結果に基づく成果、コストの有効性を効果的に予算に反映し、可能な限り経常経費を圧縮させ、長期財政計画に基づいた持続可能な財政運営を実施する。
--

6．施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和3年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4483	財政管理事業	5,035	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
2	4491	普通財産管理事業	11,193	現状維持	縮小	③効率性改善	
3	4686	基金管理事業	1,092,138	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
4	4688	固定資産評価委員会運営事業	9	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
5	4689	永井野財産区繰出事業	151	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
6	5462	永井野財産区管理事業	152	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
7	5524	町税賦課・徴収事業	29,714	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
8	5530	申告相談事業	3,130	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
9	5855	監査事業	616	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
10	15905	入札・契約管理事業	885	拡充	拡大	①有効性改善	
11	16586	ふるさと納税管理事業	11,285	拡充	拡大	①有効性改善	○
12	16710	口座振替事業	1,396	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
13	16711	出納管理事業	2,919	評価対象外	評価対象外	評価対象外	